1

世界が、一年で一番日が短くて寒くて暗いとき、敢えて、一番華やかで明るいわくわくのお祭りを用意するのは、人間の賢いとこだなあと思う。

クリスマスとお正月、街じゅうきらきらと華やいで、人々は、あたたかいご馳走やプレゼントで心をいっぱいにして心身をあたため、生きている喜びと感謝を歌い祝う。

…ということで、12月の声をきくと、世の中はそわそわ、あみねこくんたちも、生まれて初めてのクリスマスに、そわそわ。

ツリーを出してみんなで飾り付け、あれこれ協議。

オラオラさぼってないで、キリキリ飾り付けんかい！

記念撮影。

キャンドルも灯すよ。
とっときの、甘いキャラメルの香りのキャンドル。

「あったかい〜。」
「そんなに近づいちゃダメだ、火傷するぞ。」

ご馳走の準備も欠かせません。

ドレッシングは、ホラ、ここ、この辺りにかけるんだぞ。

ヨーシ、さあ、そこだ！

うわ〜い、シュトーレン！

薄く切り分けて、少しずつね。
たっぷりのブランデー漬けフルーツにナッツ、マジパンも入ってるよ。

ジェノベーゼでグリーンに色づけた、ポテトサラダ・ツリーも飾りましょう。

あみねこの日々　あみねこのクリスマス

http://p.booklog.jp/book/62256

著者：yamamomon
著者プロフィール：http://p.booklog.jp/users/yamamomon/profile

※あみねこの著作権は、ねこやまさんにあります。
この写真絵本は、ねこやまさんの許可を得てyamamomonが制作、発表しているものです

感想はこちらのコメントへ
http://p.booklog.jp/book/62256

ブクログ本棚へ入れる
http://booklog.jp/item/3/62256

電子書籍プラットフォーム：ブクログのパブー（http://p.booklog.jp/）
運営会社：株式会社ブクログ